

## 令和4年度 岡山大学入学式及び大学院入学式 式辞 (2022/04/02)

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。岡山大学の教職員を代表して、心からお祝いを申し上げます。

コロナ禍のために、一昨年度の入学式は完全オンラインで、また昨年度は新入生の代表の方のみの参加による入学式を余儀なくさせられました。今年は、新入生の皆さんと直接顔を合わせながら入学式を執り行うことができ、学長として大変嬉しく思います。また、オンラインで参加されているご家族、保護者そして関係者の皆様にも、心よりお慶びを申し上げます。

皆さんは、「WE HAVE A DREAM」という本をご存じですか。本日は、私から皆さんへのエールとして、この本を紹介させていただきたいと思います。「若者たちの夢と地球の未来」のお話です。

新入生の皆さんは、国連が提唱したSDGs(Sustainable Development Goals)について、ご存知の方も多と思います。SDGsは、地球環境と人類社会の持続可能性と、誰一人取り残さない「未来のあるべき姿」を追求する、世界共通の目標のことです。本学ではこれまで、多様なステークホルダーの皆さんや教職員とともに、積極的にSDGs活動を推進してきました。また、SDGsアンバサダー制度をはじめとする、様々なSDGsに関する支援活動も用意しています。SDGs学生アンバサダーの皆さんも、「自分ごとSDGs」として多様な活動に取り組んでいます。

本学のSDGs学生アンバサダーの中には、次世代リーダー・グローバル・サミットである「One Young World」に、参加し活躍した学生もいます。

この「One Young World (OYW)」は、世界196カ国を代表する次世代の若いリーダーたちが、年に一度、一堂に会する世界最大級のサミットです。世界が直面する地球規模の課題、SDGsの達成を目指した解決を議論するための「次世代リーダー育成プロジェクト」として、その規模とネットワークは急速に拡大しています。サミット参加者には「OYWアンバサダー」の称号が授けられるとともに、世界中の若者たちとの人脈を広げることができます。

このOne Young Worldに参加した若者たちが、昨年作った本が「WE HAVE A DREAM」です。「WE HAVE A DREAM」は、201カ国から202人の、皆様方と同じ年代の若者たちが作った、「夢×SDGs」の本であり、岡山大学は本の監修に協力しています。「WE HAVE A DREAM」は、それぞれの国で様々な社会課題に取り組むZ世代、ミレニアル世代の方々の「夢」を一冊にまとめており、まさに「地球人」

としての多様な生き方や価値観が、SDGs の視点から、生き生きと描かれています。

この本の中で、私が特に興味を持ったのは、「夢」と「目標」の違いについての記述でした。皆さんは、「夢」と「目標」の違いは何だと思われますか？

ここでは、「夢」と「目標」の違いについてこう説明しています。

『もし何かへの挑戦を「山登り」に例えるなら、「目標」とは到達したい山頂に立てる「旗」であり、「夢」とはその山頂から見たい光景、言い換えれば、山の頂きに立った時に見える、自分を取り巻く世界の有り様であり、それが正に「DREAM」である。』ということです。

私の若い頃の「夢」はアメリカに留学する事でした。その夢を実現するために AFS（アメリカン・フィールド・サービス）の試験に合格するという目標を設定しました。「カムカムエヴリバディ」のように、ラジオ英会話で勉強して、試験に合格して高校生の時、アメリカに1年間留学できました。この経験が、現在の私を築いてくれました。

実は、岡山が舞台の NHK 朝ドラ「カムカムエヴリバディ」の主題歌「アルデバラン」を歌う<sup>アイ</sup>AIさんは、岡山大学と共に、「One Young World」と「WE HAVE A DREAM」の活動を応援してくださっています。新入生の皆さんも、入学を機に、それぞれが見たい光景の「夢」を思い浮かべ、「One Young World」への参加など、何か新たな「目標」を目指してみてもはいかがでしょうか。

この度のコロナ禍にとどまらず、地球温暖化や多発する災害、そして国際的軍事衝突などを通じてよくお分かりのように、いま世界は、明らかに予測困難な変動の時代となっています。そして、これらの地球規模の課題の多くは、極めて複雑に絡み合っており、眼の前の変化や自らの考えにのみに囚われると、課題の本質に迫ることや解決に向けて適切に行動することが難しくなります。

そのような時こそ、地球規模で未来を考え、他者を認め他者と繋がることを通じて、「夢」である「未来のありたい姿」を共有してほしいと思います。さらに、その実現のためには、「目標」としていま何が必要かに立ち戻って考え、勇気を持って行動を起こすことが重要だと考えます。その点からも、この「WE HAVE A DREAM」に描かれた 201 カ国の若者たちの夢は、皆さんのとても良い参考になると思います。

創立 72 年を迎える岡山大学の理念は、「高度な知の創成と的確な知の継承」であり、目的は「人類社会の持続的進化のための新たなパラダイム構築」にあります。これから皆さんは、本学の学生として多彩な学びを経験していくことにな

りますが、ぜひ積極的に一步前に踏み出し、学部・研究科や学年、更には地域・国を超えて、より多様な方々と積極的に繋がってください。きっと皆さんの挑戦を支え、共に乗り越えてくれる仲間、教職員、そして地域の皆さんに出会われることでしょう。併せて、ぜひ授業以外の部やサークル活動等にも参加し、皆さん自身の「ありたい姿」を「夢」として想いを馳せつつ、予測困難な変動の時代の中にあっても、主体的に変容し続ける「魅力的な先駆者」に成長していただければと思います。

それでは、新入生の皆さん、今日から岡山大学の学生として、希望に溢れた新しい一日が始まります。どうか「志」を持って、自分のペースで大学生活を楽しんでください。私たち教職員・在学生は、皆さんと共に築いていくこれからの岡山大学の未来が、これまでの本学の歴史や伝統を超えるものとなり、皆さんにより大きな誇りと自信をもたらすことを期待しています。

ご入学誠におめでとうございます。

令和4年4月2日

国立大学法人 岡山大学長 槇野 博史